

地上をスッキリ使いやすくしています。

地下を利用した土木



地下放水路の中から上を見上げたところ

[拡大写真]

人工の池や川を地下につくって
街を水から守ります。

地下の放水路

大雨などで川から水があふれだそうとき、その水を一時的にためておく大きなプールのようなトンネルを地下につくっています。また地下には、あふれだそうな水を大きな河川まで運んで流し込むための人工の川もつくられています。これによって大雨が降るたびに水びたしになる被害を受けていた地域でも、安心して暮らせるようになります。



[拡大写真]

工事中の地下放水路

地下を利用して、
街を、いっそう使いやすくします。

地下鉄

建物がいっぱいの大きな都市で、地上に新しく鉄道をつくるのは大変です。そこで、地下に電車を走らせる地下鉄が生まれました。地下鉄工事は、できるだけ短い期間で終わらせることができるよう、最新の技術で進められています。



工事中の地下鉄駅



完成した地下鉄駅



配管・配線を収容する前の共同溝

電線、電話線などをいっしょに
おさめて、地上をスッキリさせています。

共同溝

共同溝とは、上下水道・ガス・電気・電話といった公共の配管や配線などを「地下」にきちんとおさめるために共同で利用する、収容トンネルのことです。水道管や電線を地下に埋めただけでは、配管や配線を増やそうとすると、そのたびに道路を掘り返さなければなりません。でも、共同溝なら、かんたんに工事を行うことができます。



共同溝の中の配管

地下にも、みんなが集まる
快適で楽しい街をつくります。

地下街

地下を、みんなが遊んだりショッピングするための施設にすることもできます。たくさんの人が集まる“地下の街”ができていけば、地上も地下も、いきいきとしてきますね。また、ガスタンクや駐車場などのように、広い土地が必要な施設を地下につくれば、地上を緑がたっぷりの公園にするなど、いろいろな利用が考えられます。



たくさんの人でにぎわう地下街